

## 大学ポートレートについての意見

2017年11月27日 金子元久

## 1. 大学ポートレートの位置づけ

- 大学ポートレートの目的は受験生への「情報提供」だけではない。大学全体として質的な向上にむけての前向きな競争環境をつくることが重要。現状では、選抜性の高い、いわゆる有名校が学生獲得での有意性が揺るがず、結果として質向上の力が働かない。
- 18歳人口の減少、高度の知識能力への需要などから、質向上は緊喫の課題となりつつある。政治的にも、大学の教育研究に直接に踏み込む動きが出てくる可能性がある。ポートレートの充実は、高等教育全体としての社会への姿勢を示す意味できわめて重要。
- 受験生への情報提供としてみても、月間のヒット数が20~30万にとどまっていることはその役割を十分に果たしていないことを示している。すでに民間のデータベース、雑誌記事などが多様な情報を提供しており、このポートレートの独自の役割を問い直す必要がある。

## 2. 提供情報の形式

- 大学間の比較ができる形式は当然。すでに民間のデータベース（たとえば朝日・河合塾「大学サーチ君」）でも行われている。ポートレートの出発時点からすでに課題であったのに、3年たった今でもまだ実現していないことに強い違和感をもつ。
- 国立大学については2018年度から実施と理解するが、私立大学については2018年度については「運用ルールの策定」となっている。これは何を意味するのか。早急に実現することが当然と考える。
- 一定のフォーマットで、自由な選択・組み合わせでデータを取り出すことを可能にすることも必要。大学のみに限ってこうしたことを可能にするという考え方もあるようだが、実際には管理が困難。本来の情報公開のありかたからいえば、高校、メディア、研究者あるいは多様な主体が大学の現状について認識し、発言する基盤を作ることが必要。

## 3. 内容

- 「お気に入り一覧」にいれられる、大学間の比較可能なデータは、①費用・経済支援、②入試、③学生寮、だけと理解するが、実際の学生の大学選択という視点からみても、これでは明らかに不十分。ヒット数も増えるとは考えられない。
- 大学の特質と教育の情報が不可欠。とくに教育条件については指標の提供は可能。少なくとも学生数および教員数（専任、非常勤）を含める必要がある。できれば、教員一人当たり学生数（ST比）を示す。技術的な問題はあるが、克服できないものではない。
- さらに一般的な公開ベースについては、学校基本調査の項目に対応した指標を搭載するべき。また基本的な財政指標、とくに収入・支出、帰属修士差額も掲載が必要。すでに東洋経済などで一部公表されている。

以上

# 「大学ポートレート（仮称）」の検討状況について

## 【構成】

- I 「大学における教育情報の活用・公表に関する中間まとめ」の概要について
- II 大学ポートレート（仮称）準備委員会での議論について
- III 大学における教育情報の公表イメージについて

# I 「大学における教育情報の活用・公表に関する中間まとめ」の概要について

## 「大学における教育情報の活用・公表に関する中間まとめ」

- 各大学が使命を明確化していく中で、それぞれの教育情報を把握・分析し、教育の質の向上に活用していくことが課題。また、法令改正により、昨年4月から、大学が公表すべき教育情報が明確になり、各大学における取組が進んでいるが、それらを社会に分かりやすく発信することも課題。
- そうした観点から、8月5日に、協力者会議において「中間まとめ」を取りまとめた。  
【基本的な考え方】
  - ① 各大学が、自主的・自律的に教育情報の活用・公表に取り組むことが基本。
  - ② その上で、大学の取組を支援する大学団体の活動が重要。
  - ③ さらに、大学団体が連携し、情報の活用・公表の共通基盤を整えることが課題。  
そのため、大学関係者による検討を通じて、「大学ポートレート（仮称）」を形成するよう提唱。

### 「大学における教育情報の活用支援と公表の促進に関する協力者会議」

#### 【委員】

- 井上 洋 （日本経済団体連合会社会広報本部長）
- 岡本 和夫 （大学評価・学位授与機構理事）
- 金子 元久 （国立大学財務・経営センター教授 研究部長）
- ◎鈴木 典比古 （国際基督教大学長）
- 関根 秀和 （大阪女学院短期大学理事長・学長）
- 高倉 翔 （日本高等教育評価機構副理事長）
- 中西 茂 （読売新聞北海道支社論説委員兼編集委員）
- 早田 幸政 （大阪大学大学教育実践センター教授）
- 福原 美三 （明治大学研究・知財戦略機構特任教授）
- 水上 貴央 （弁護士）
- 宗像 敏夫 （都立砂川高等学校長）
- 渡辺 善子 （日本アイ・ビー・エム株式会社常勤監査役）

#### 【特別委員】

- 浅田 尚紀 （広島市立大学長）
- 圓月 勝博 （同志社大学文学部教授）
- 小田 一幸 （東京造形大学理事長）
- 佐久 間勝彦 （千葉経済大学短期大学部理事長・学長）
- 村上 哲也 （大月短期大学長）
- 山田 信博 （筑波大学長）

































